

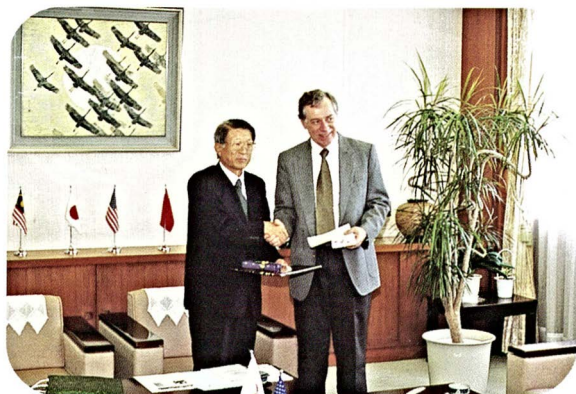


(題字 時澤 貢 学長)

第429号  
(平成12年9月号)

9月のトピックス

◇ 18日 工学部がバージニア大学工学・応用科学部との交換学生制度に調印



△ 時澤学長を表敬するバージニア大学シフレット教授(右)

◇ 27日 平成12年度総合防災訓練を実施



△ 消防隊各班長が状況を報告 (事務局前)

◇ 25日 西阪文部省高等教育局専門教育課長が講演



△ 講演中の西阪課長 (工学部)

◇ 29日 平成12年度教養教育教員研修会を開催



△ 第1分科会の模様 (共通教育棟)

## 目 次

関 係 法 令 .....	3	◆ 人文学部で外部評価委員会を開催 .....	11
◆ 富山大学情報委員会規則の制定 .....	3	◆ 附属図書館が「I-BOOK」サービスを開始 .....	11
◆ 富山大学附属図書館規則の改正 .....	4	◆ 西阪文部省専門教育課長が本学を視察 .....	12
◆ 富山大学附属図書館商議会議規則の改正 .....	5	◆ 総合防災訓練を実施 .....	12
◆ 富山大学学部図書委員会規則の改正 .....	5	◆ 全国公務員レクリエーション共同行事富山 地区ソフトボール大会 .....	13
諸 会 議 .....	6	◆ 学内レクリエーション硬式庭球大会 .....	14
◆ 平成12年9月学位記授与式を挙行 .....	7	◆ 表 彰 .....	14
◆ 教養教育教員研修会を開催 .....	7	◆ 海外渡航者 .....	15
◆ 民間等との共同研究受入れ一覧 .....	8	職 員 消 息	
人 事 異 動 .....	9	◆ 住所変更 .....	16
◆ 工学部がバージニア大学工学・応用科学 部との交換学生制度に調印 .....	9	◆ 新任者住所 .....	16
◆ 北陸地区国立学校等人事事務研修を実施 .....	10	お 知 ら せ	
◆ 国家公務員倫理法等に関する説明会を開 催 .....	10	◆ セクシュアル・ハラスメント相談員の改 選 .....	17
		資 料	
		◆ 学位記（博士）授与者名簿 .....	17
		主 要 行 事 .....	18

## 関 係 法 令

### (府令・省令)

- 中央省庁等改革のための総理府，文部省，農林水産省，運輸省，郵政省，自治省関係命令の整備に関する命令（総理・文部・農林水産・運輸・郵政・自治1）（平成12.9.12 官報第2953号）

### (省 令)

- 国立大学の学科及び課程並びに講座及び学科目に関する省令の一部を改正する省令（文部50）（平成12.9.29 官報第2965号）

### (規 則)

- 人事院規則9-6（俸給の調整額）の一部を改正する人事院規則（人事院9-6-40）（平成12.9.1 官報第2946号）
- 人事院規則17-0（管理職員等の範囲）の一部を改正する人事院規則（同17-0-59）（平成12.9.28 官報第2964号）

- 人事院規則9-17（俸給の特別調整額）の一部を改正する人事院規則（同9-17-78）（平成12.9.29 官報第2965号）

### (告 示)

- 平成13年度科学研究費補助金のうち，特別推進研究及び特定領域研究の計画調書の提出期間等を定める件（文部142）（平成12.9.1 官報第2946号）
- 学校の教育課程に開設している無線通信に関する科目を確認した件（郵政560）（平成12.9.5 官報第2948号）
- ものづくり基盤技術振興基本法の規定に基づき，ものづくり基盤技術基本計画を定めた件（大蔵・文部・厚生・農林水産・通産・運輸・労働1）（平成12.9.12 官報号外第190号）
- スポーツ振興基本計画を定めた件（文部151）（平成12.9.13 官報号外第191号）

## 学 内 規 則

### 富山大学情報委員会規則の制定

#### 富山大学情報委員会規則の制定理由

富山大学全体としての情報基盤の在り方を検討し，情報基盤全体に対する構想・方針を策定するため，所要事項を定める。

富山大学情報委員会規則を次のとおり制定する。

平成12年9月22日

富山大学長 時 澤 貢

#### 富山大学情報委員会規則

##### (設 置)

第1条 富山大学に富山大学情報委員会（以下「委員会」という。）を置く。

##### (目 的)

第2条 委員会は，富山大学全体としての情報化の在り

方を検討し，情報基盤全体に対する構想・方針を策定するため，次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 全学の情報システム及び情報ネットワークに関する基本方針
- (2) 情報化，情報発信に関する中・長期計画
- (3) 情報倫理の確立に関する事項
- (4) 情報関連組織の再編成に関する事項

- (5) 情報基盤の地域との連携に関する事項  
(6) その他学内の情報基盤に関する重要事項  
(組 織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 附属図書館長  
(2) 学部長  
(3) 教養教育実施機構長  
(4) 保健管理センター所長  
(5) 学内共同教育研究施設長  
(6) 広報委員会委員長  
(7) 事務局長  
(8) その他学長が必要と認めた者  
(任 期)

第4条 前条第8号の委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。  
(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、第3条第1号委員をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代行する。

(議 事)

第6条 委員会は、委員の過半数が出席しなければ開会できない。

- 2 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(専門委員会)

第7条 委員会に専門委員会を置く。

- 2 専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(庶 務)

第8条 委員会の庶務は、総務部において処理する。

(雑 則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

附 則

この規則は、平成12年9月22日から施行する。

## 富山大学附属図書館規則の改正

### 富山大学附属図書館規則の改正理由

- 1 全学委員会の整理統合に伴い、富山大学附属図書館商議会規則の見直しにより、所要事項を改める。
- 2 字句の整備を行う。

富山大学附属図書館規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

平成12年9月22日

富山大学長 時 澤 貢

### 富山大学附属図書館規則の一部を改正する規則

富山大学附属図書館規則（昭和39年9月21日制定）の一部を次のように改正する。

第2条を次のように改める。

(設置の目的)

第2条 富山大学附属図書館（以下「図書館」という。）は、富山大学の教育及び研究活動に必要な図書、雑誌その他の資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、整理し、保存して、教職員及び学生の利用に供することを目的とする。

第5条の見出しを「(図書館運営委員会)」に改め、同条第1項中「富山大学附属図書館商議会（以下「商議会」という。）」を「富山大学附属図書館運営委員会（以下「運営委員会」という。）」に改め、同条第2項中「商議会」を「運営委員会」に改める。

附 則

この規則は、平成12年9月22日から施行する。



## 富山大学附属図書館商議会規則の改正

### 富山大学附属図書館商議会規則の改正理由

全学委員会の整理統合に伴い、富山大学附属図書館商議会規則の見直しにより、所要事項を改める。

富山大学附属図書館商議会規則の全部を改正する規則を次のとおり制定する。

平成12年9月22日

富山大学長 時 澤 貢

### 富山大学附属図書館運営委員会規則

富山大学附属図書館商議会規則（昭和24年8月19日制定）の全部を改正する。

#### （趣 旨）

第1条 この規則は、富山大学附属図書館規則第5条の規定に基づき、富山大学附属図書館運営委員会（以下「運営委員会」という。）の所掌事項、組織及び運営について必要な事項を定める。

#### （所掌事項）

第2条 運営委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 運営の基本方針に関する事項
- (2) 規則の制定及び改廃に関する事項
- (3) 予算に関する事項
- (4) その他重要な事項

#### （組 織）

第3条 運営委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 附属図書館長
- (2) 学部の教員 各2人
- (3) 教養教育副実施機構長
- (4) 総合情報処理センター長
- (5) 附属図書館事務部長

- (6) 附属図書館情報管理課長
- (7) 附属図書館情報サービス課長
- (8) その他委員会が必要と認めた者

2 第1項第8号の委員の任期は、運営委員会が定める。  
（委員長）

第4条 運営委員会に、委員長を置き、附属図書館長をもって充てる。

2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代行する。

#### （議 事）

第5条 運営委員会は、委員の過半数が出席しなければ開会することができない。

2 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

#### （意見の聴取）

第6条 運営委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

#### （庶 務）

第7条 運営委員会の庶務は、附属図書館情報管理課において処理する。

#### 附 則

この規則は、平成12年9月22日から施行する

## 富山大学学部図書委員会規則の改正

### 富山大学学部図書委員会規則の改正理由

委員会の目的及び構成の見直しにより、所要事項を改める。

富山大学学部図書委員会規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

平成12年9月22日

富山大学長 時 澤 貢

**富山大学学部図書委員会規則の一部を改正する規則**

富山大学学部図書委員会規則（昭和24年8月19日制定）の一部を次のように改正する。

第2条及び第3条を次のように改める。

（目 的）

第2条 本会は、学部の図書を選定等に関する事項を審

議する。

（組 織）

第3条 本会は、学部の教授、助教授及び専任講師の中から15人以内の教員をもって組織する。

附 則

この規則は、平成12年9月22日から施行する。

**第4回総務委員会（9月1日）**

（審議事項）

- (1) 発明の届け出について

必要とする重点事項」について

- (2) 富山大学の将来計画（中・長期計画）策定に関する検討資料の提出について
- (3) 全学事務系職員によるコスト削減計画について

**第2回富山大学の在り方に関する検討特別委員会**

（9月8日）

（審議事項）

- (1) 当面の作業課題について

**第5回部局長会議（9月22日）**

（審議事項）

- (1) 学生の除籍について

**第1回国立大学の設置形態等に関する検討特別委員会**

（9月8日）

（審議事項）

- (1) 委員会の進め方について

**第9回評議会（9月22日）**

（審議事項）

- (1) 教育研究基盤校費の配分方針について
- (2) 富山大学情報基盤推進委員会規則の制定について
- (3) 富山大学附属図書館規則の一部改正について
- (4) 富山大学附属図書館商議会規則の一部改正について
- (5) 富山大学学部図書委員会規則の一部改正について

**第3回富山大学の将来計画に関する検討特別委員会**

（9月8日）

（審議事項）

- (1) 中・長期計画の検討について

**第4回富山大学の将来計画に関する検討特別委員会**

（9月22日）

（審議事項）

- (1) 中・長期計画の検討について

**第5回事務協議会（9月19日）**

（協議事項）

- (1) 平成11年度自己点検評価報告書における「改善を

学

事

## 平成12年 9 月学位記授与式を挙

平成12年9月卒業（修了）者に対する学位記授与式が、9月29日（金）午後1時30分から黒田講堂において挙行されました。当日は、時澤学長をはじめ関係学部長が出席し、人文学部8人、教育学部4人、経済学部14人（昼間主コース11人、夜間主コース3人）、理学部1人及び工学部1人の卒業生28人、経済学研究科1人及び理工学研究科（博士後期課程）1人の修了者2人並びに工学研究科（博士後期課程）修了認定者1人の合計31人に学位記が授与されました。

学位記授与の後、時澤学長から、各学科、課程、専攻の課程を終え社会に巣立つ諸君は、本学で身につけた能力・知識を十分生かして、国際的に通用する資質を養うよう努力し、協調・共生の精神で活躍願いたい旨挨拶があり、静肅な雰囲気の中に式を終了しました。



▲ 学位記を授与する時澤学長

## 教養教育教員研修会を開催

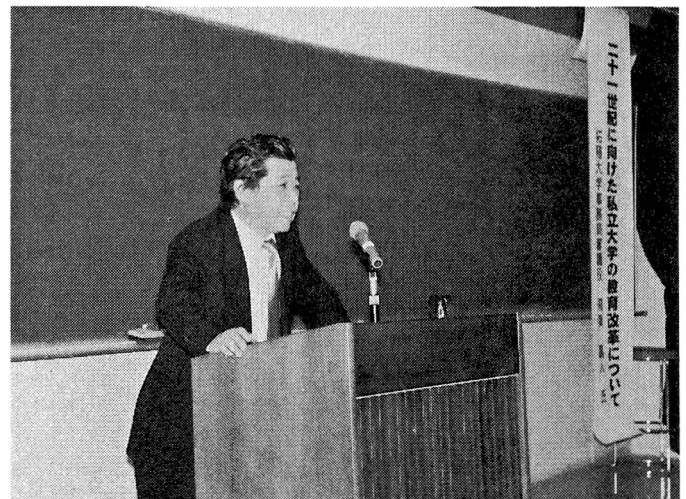
平成12年度富山大学教養教育教員研修会が、9月29日（金）人文・社会系共通教育棟201番教室を主会場として開催され、60人が参加して行われました。

この研修会は、平成10年度からFD研修の一環として開催されているもので、今回は教養教育のあり方そのものに関する大幅な改革が求められている中で、それを推し進めるために教員の意見交換を通して、教養教育の内容とそれを踏まえた各学部のカリキュラム編成との整合性を図ることを目標としました。

最初に、拓殖大学事務局審議役の飛弾昌人氏を講師に招いて講演会「21世紀に向けた私立大学の教育改革について」が催され、私立大学の状況や国立大学との相違点などについて細やかな説明がありました。

続いて、「教養教育と専門教育の有機的連携の具体策」を議題として、第1分科会「外国語科目の改善の具体策」、第2分科会「情報処理科目及び言語表現科目の改善の具

体策」及び第3分科会「教養原論の改善の具体策」の3分科会が開かれ、それぞれ活発な討議が行われました。



▲ 講演する飛弾昌人拓殖大学事務局審議役

## 平成12年度 民間等との共同研究受入れ一覧

平成12年 4月～9月

区分	研究 題 目	民間 機 関 等	大学側研究代表者
A	火力高温部材のき裂伝進展に関する研究	北陸電力(株)地域総合研究所	工学部 教授 塩澤 和章
B	低 Mg 押出合金の開発	新日軽(株)北陸製造所	工学部 教授 池野 進
"	展伸用アルミニウム合金の半凝固鑄塊に関する研究	富山合金(株)	工学部 教授 池野 進
"	アルミニウム熱間押し出し加工中の押し出し金型変形に関する研究	YKK(株)	工学部 教授 松木 賢司
"	船舶用軸受材のメタルライニングの改善	日本マリンテクノ(株)富山工場	工学部 教授 佐治 重興
"	構造用アルミニウム中空押し出し材の寸法精度及び強度に関する研究	アイシン軽金属(株)	工学部 助教授 高辻 則夫
"	生体適合性高分子材料と水との相互作用の解析	テルモ(株)研究開発センター	工学部 教授 北野 博巳
"	TN液晶の配向性についての研究	(株)アイテス	工学部 教授 女川 博義
"	有機EL素子を用いた表示パネルの駆動についての研究	セト電子工業(株)	工学部 教授 女川 博義
"	SiGe 合層のエピタキシャル成長に関する研究	国際電気(株)富山工場	工学部 教授 龍山 智榮
"	トリチウムオートラジオグラフィ法によるステンレス鋼およびニッケル基合金中の水素同位体の可視化	(株)原子力安全システム研究所	水素同位体科学研究センター 教授 渡辺 国昭
"	印刷法を用いた有機EL素子の開発	(株)斎藤製作所	工学部 教授 女川 博義
"	衝撃性騒音制御技術の開発	佐藤鉄工(株)	工学部 教授 小泉 邦雄
"	アルミニウム合金の切削加工における振動解析	YKK(株)	工学部 助教授 山田 茂
"	押出性を向上させるフローガイドに関する研究	住友軽金属工業(株)研究開発センター	工学部 助教授 高辻 則夫
"	有機EL薄膜素子の研究	北陸電気工業(株)	工学部 教授 女川 博義
"	加工澱粉の性質の検討および機能性加工澱粉の開発	ヤヨイ化学工業(株)	工学部 教授 吉村 敏章
"	表面処理材の地下加工に関する研究	(株)高松メッキ	工学部 教授 能登谷久公
"	唾液を用いた非侵襲的快適センサの開発	ヤマハ発動機(株)	工学部 助教授 山口 昌樹
"	荷電コロイド微粒子を用いた3次元フォトニッククリスタルの作製	(財)宇宙環境利用推進センター	工学部 助教授 伊藤 研策
"	雷雲の電気構造に関する研究	北陸電力(株)技術開発研究所	工学部 教授 升方 勝巳
C	新規含窒素ヘテロ芳香族化合物の合成と応用に関する基礎的研究	十全化学(株)	理学部 助教授 山口 晴司
"	高比強度 Fe/Al 積層複合材料の作製	大同工業(株)	工学部 教授 佐治 重興
"	黒酵母 Aureobasidium pullulans を用いた poly(L-malic acid) 生産法の開発	日本オリゴ(株)	工学部 助教授 星野 一宏
"	水素同位体の形態変換・分離精製及び除染技術に関する研究	(株)化研	水素同位体科学研究センター 教授 渡辺 国昭
"	逆相液体クロマトグラフィー系の分離挙動に関する研究	東亜薬品(株)	教育学部 助教授 宮部 寛志

## ※共同研究の区分

A：① 国立学校において、民間機関等から研究者及び研究経費等を受け入れ、国立学校においても直接経費の一部を負担し、このため別途共同研究費（校費）の配分を要する場合

② 国立学校及び民間機関等において共通の課題について分担して行う研究で、民間機関等から研究者及び研究経費等、又は研究経費等を受け入れ、国立学校においても直接経費の一部を負担し、このため別途共同研究費（校費）の配分を要する場合

B：① 国立学校において、民間機関等から研究者及び研究経費等を受け入れて実施するもので、国立学校においても直接経費の負担を要しないか、直接経費の一部を負担しても別途共同研究費（校費）の配分を要しない場合

② 国立学校及び民間機関等において共通の課題について分担して行う研究で、民間機関等から研究者及び研究経費等、又は研究経費等を受け入れ、国立学校においても直接経費の負担を要しないか、直接経費の一部を負担しても別途共同研究費（校費）の配分を要しない場合

C：国立学校において、民間機関等から研究者の受け入れのみを行い、研究内容、性格から直接経費の措置を要しない場合

## ※年度別実績件数（過去5年間）

	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
区分A	3件	4件	2件	1件	1件
区分B	24件	31件	35件	30件	28件
区分C	0件	1件	1件	0件	2件
計	27件	36件	38件	31件	31件



# 人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異 動 前 の 所 属 官 職	異 動 内 容
採 用	12. 8. 31	松井 輝代		臨時用務員 (教育学部炊婦)
	"	堰免 芳子		" ( " )
	"	仲谷千鶴子		" ( " )
	12. 9. 1	山下 淳		技術補佐員 (総合情報処理センター)
	"	西村 隆志		" ( " )
	"	佐藤 宏隆		" ( " )
	"	垣内 篤子		" ( " )
昇 任	12. 9. 1	酒井 充	助手 工学部 (知能情報工学科知能システム工学)	講師 工学部 (知能情報工学科知能システム工学)
併 用	12. 9. 1	佐伯 真人	教授 教育学部附属教育実践総合センター	教育学部附属教育実践総合センター長 (~14. 8. 31)
辞 職	12. 8. 31	岡田 佳恵	事務補佐員 (教育学部)	退職
死 亡	12. 8. 3	蘆田 完	助教授 水素同位体科学研究センター	死亡 (公務外)

# 学 内 諸 報

## 工学部がバージニア大学工学・応用科学部との 交換学生制度に調印

9月18日(月)、工学部と米国バージニア大学工学・応用科学部との交換学生制度の調印式が工学部長室において行われました。

調印式には、本学から宮下工学部長、塩澤留学生センター長ら5人が、バージニア大学からガリー・シフレット教授が出席し、同教授が持参した同意書に宮下工学部長が調印しました。

この制度は、昨年12月に締結した学術交流協定に基づくもので、双方が毎年3人を上限に半年から1年間学生を派遣できるものとし、検定料、入学料及び授業料は相互不徴収となっています。

当面は、材料工学の分野で交流を進めることになりませんが、将来的には他の分野への拡充が期待されます。

調印終了後、シフレット教授は時澤学長を表敬訪問し、交流協定の充実発展やお互いの専門分野などについて和

やかに懇談しました。



▲ 同意書に調印する宮下工学部長

## 第8回北陸地区国立学校等人事事務研修を実施

第8回（平成12年度）北陸地区国立学校等人事事務研修が、本学の当番により9月18日（月）から3日間の日程で実施されました。

この研修は、北陸地区の国立学校等で人事事務を担当している若手職員を対象に毎年行われているもので、今回は「任用・サービス・災害補償関係」を主テーマとして、17人が受講しました。

初日は、坂田事務局長から「国立学校の独法化やそれに伴う人事事務の諸問題」と題する特別講話があり、続いて山木人事課長から「セクシュアル・ハラスメント等の防止」について講義がありました。

2日目からは、会場を国立立山少年自然の家に移し、本学及び富山医科薬科大学の人事担当係長の講義や班別演習が行われました。最終日には、秦総務部長から「人事管理の諸問題」と題して締めくくりの講義がありました。

研修生からは、「自分の担当分野の知識を一層深めることができた」、「担当以外の分野についても理解できた」との感想がありました。また、自然の家の口径600mmの本格的な天体望遠鏡による天体観測では、初めて見る神秘的な世界に研修生から感嘆の声があがっていました。



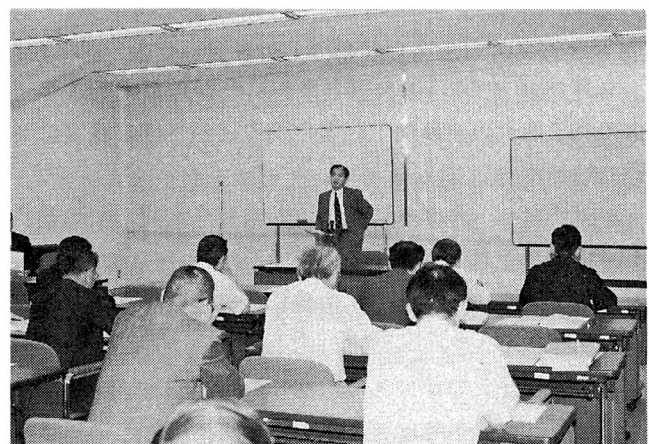
▲ 開会の挨拶を述べる坂田事務局長

## 国家公務員倫理法等に関する説明会を実施

去る9月21日（木）、教職員を対象とした国家公務員倫理法等に関する説明会が黒田講堂で開催され、管理職員ら約70人が参加しました。

説明会では、冒頭に小澤副学長から国家公務員倫理法・倫理規程の制定経緯や国家公務員倫理に対する心構えを交えた挨拶がありました。続いて、山木人事課長から「国家公務員倫理教本」をテキストとして、国家公務員倫理法及び倫理規程の概要及び大学教職員にとっての利害関係者、禁止行為等について具体的な説明が行われました。

説明終了後には、熱心な質疑応答が行われ、参加者の国家公務員倫理法に対する関心の高さがうかがわれるとともに、今後のサービス規律確保に対する姿勢を再認識する有意義な説明会となりました。



▲ 説明会で挨拶する小澤副学長

## 人文学部で外部評価委員会を開催

人文学部の最初の外部評価委員会が、9月21日（木）同学部大会議室で開催されました。

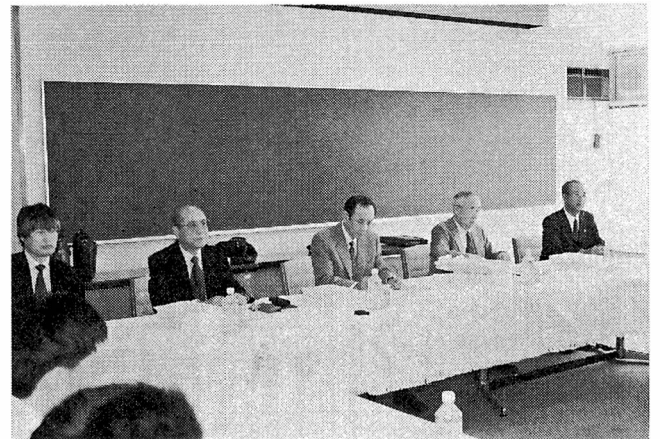
学外の有識者から、人文学部及び人文科学研究科の現状や課題、将来像に対する意見を聞くため、委員には、喜多村 和之（早稲田大学客員教授、日本私立大学協会私学高等教育研究所主幹）、田中 忠治（富山国際大学地域学部長）、村井 和（富山県立富山高等学校長、富山県高等学校長協会副会長）、山口 新輔（北日本新聞社論説委員長）、若尾 祐司（名古屋大学文学部長）の5氏を委嘱しました。

当日は、委員長に若尾氏を選出した後、平成5年度から実施した学部や大学院の自己点検、学生の授業評価等の結果に基づいて、質疑が行われました。

委員からは、「人文学部は人間形成の学問という立場から、ゆとりのある教育を行うべき。1学年生に対する教育の動機付けが必要。大学院は研究の論理ではなく学生の教育という視点で考えなくてはならない。教員個々の教育能力の向上と学生への教育サービスの充実のために、学部全体で取り組むシステムが必要。また、地域と

の関連では、人文学部の中身をもっと積極的に地域市民等知ってもらうことの努力をすべき。」などの指摘がありました。

今後、同学部では、委員会での意見、提言等を報告書としてまとめ、検討を加えた後、将来計画への組み入れをはかることとしています。



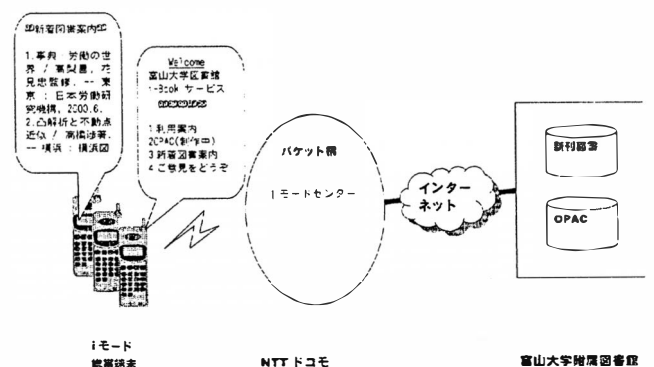
▲ 外部評価委員の方々（左から山口、田中、若尾、喜多村、村井の各委員）

## 附属図書館が「I-BOOK」サービスを開始

附属図書館では、情報サービスの拡充を図るため、9月25日（月）から新刊情報を携帯電話で表示するI-BOOKサービスの試行を開始しました。このサービスは、今年度実施した学生生活実態調査において学生の携帯電話所有率が90%を超えていたことから、効果的な情報伝達手段の一手法として取り入れたもので、新刊情報と図書館利用案内等を検索することができます。なお、附属図書館では、今後、総合目録情報（OPAC）の全てを見ることが出来るように段階的にサービスを拡大することとしています。また、現在はNTTドコモのIモードのみが対象となっていますが、将来的には他の携帯電話でも表示できるように計画しています。

URLは、<http://www.lib.toyama-u.ac.jp/i>

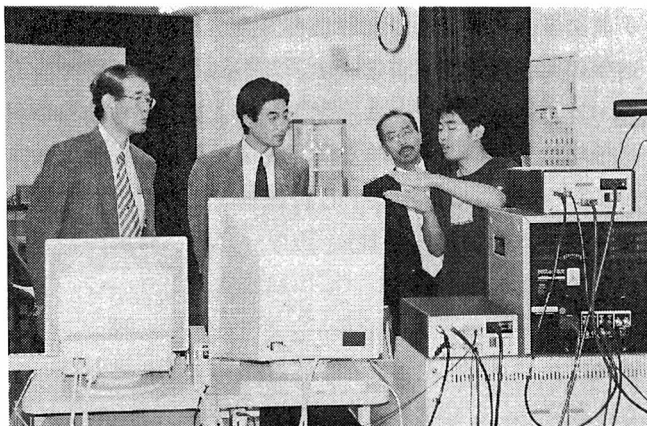
### 富山大学附属図書館 i-Bookサービス



富山大学附属図書館

## 西阪 文部省専門教育課長が本学を視察

9月25日（月）、西阪 昇文部省高等教育局専門教育課長が本学を視察しました。西阪課長は、工学部で開催された北陸信越地区工学教育協会主催（（社）日本工学教育協会、日本技術者教育認定機構共催）の「技術者教育認定制度（J A B E E）にかかるシンポジウム」の講演講師として来学したもので、その機会をとらえ、附属図書館、工学部、地域共同研究センター等を熱心に視察し、関係者から研究、開発状況等について説明を受けました。



▲ 工学部研究施設を視察する西阪課長（左から2人目）

## 平成12年度富山大学総合防災訓練を実施

9月27日（水）に平成12年度富山大学総合防災訓練が実施されました。

当日は、早朝7時から7時30分にかけて緊急時の連絡網による全学の通報連絡訓練を実施し、連絡体制の確認を行うことから始まり、午前中は黒田講堂ホールにおいて富山消防署員3名と本学職員の応急手当普及員5名を講師に招き、災害時の搬送・応急措置・救護訓練の講習を実施しました。

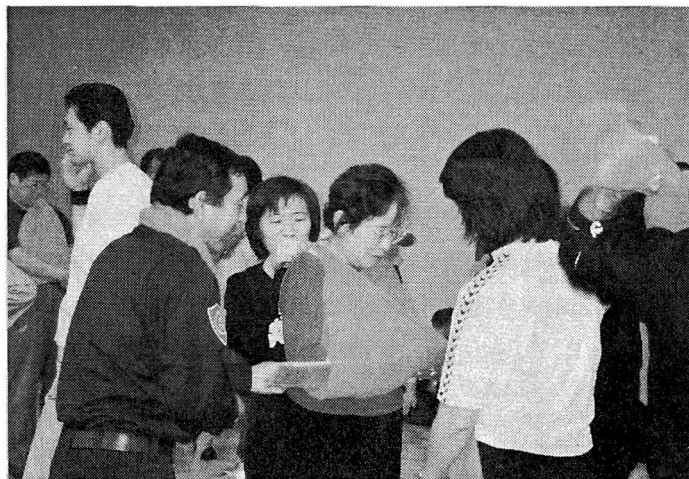
午後には、富山消防署員が見守る中、時澤学長をはじめ事務局職員全員及び各学部の代表者が参加し、事務局庁舎において震度5（強）を想定した地震時の対応訓練

を実施しました。その後、庁舎前にて屋内消火栓や消火器を用いた消火訓練が行われました。

搬送・応急措置・救護訓練では、三角巾を利用した応急手当が重点的に指導され、参加者はいざというときに役立つ知恵を身につけました。

また、地震時の対応訓練では、富山消防署員のプロの目を意識してか自衛消防隊がきびきびした動きを見せ、通報、初期消火、避難誘導、重要書類の搬出及び救護訓練が安全かつスピーディに行われました。

今年度は、放水消火訓練についても富山消防署員の的確な指導が得られる等、充実した一日となりました。

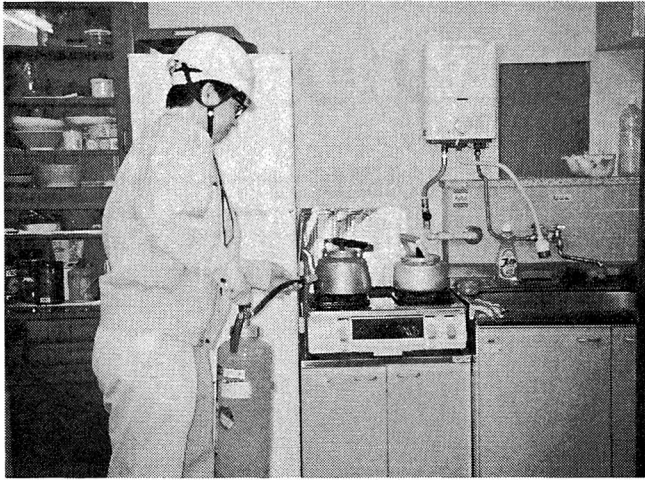


▲ 搬送、応急措置、救護訓練



▲ 避難訓練に対して富山消防署から講評





▲ 初期消火訓練



▲ 消火栓による放水訓練

### 平成12年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会

## 本学優勝!

去る9月7日(木)常願寺川公園野球場において、国家公務員の福利厚生事業、平成12年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会が開催されました。

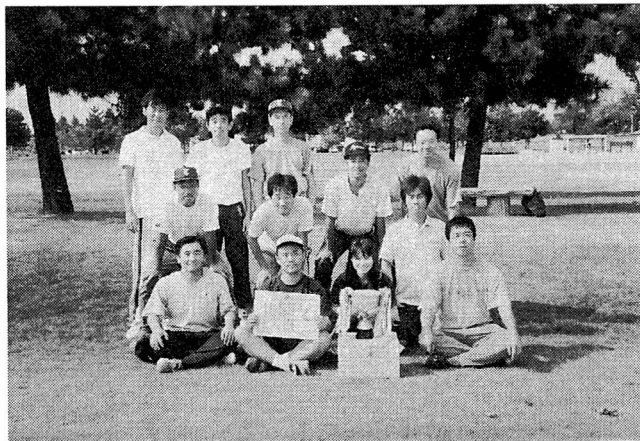
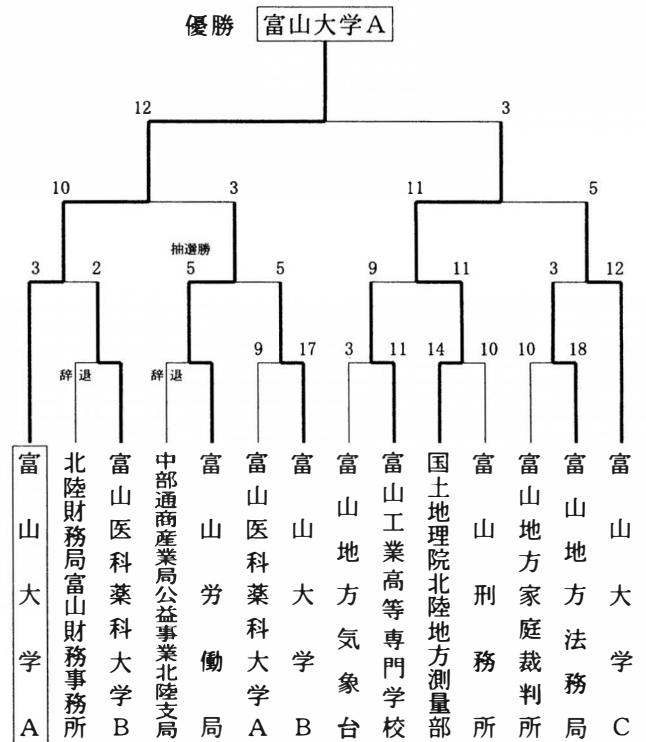
大会は、富山市内の各省庁9地方機関12チームによって行われ、本学からは腕に覚えのある職員ら3チームが参加し、気持ちのよい秋晴れのもと熱戦を展開しました。

試合はトーナメント方式で行われ、本学Cチームは準決勝で敗退しましたが、Aチームが勝ち進み、準決勝では富山労働局を、決勝では国土地理院北陸地方測量部を12対3で下し、優勝を果たしました。

なお、大会の成績、対戦結果は次のとおりです。

- ☆ 優勝 富山大学A
- ☆ 準優勝 国土地理院北陸地方測量部
- ☆ 3位 富山大学C 富山労働局

平成12年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会対戦結果



▲ 優勝したAチーム職員



# 学 内 レ ク リ エ ー シ ョ ン

## ！ 硬式庭球大会 経済学部チームが連続優勝 ！

平成12年度学内レクリエーション硬式庭球大会が、9月15日（金）（敬老の日）本学軟式庭球場において開催されました。

大会は、2、3日前の強い雨の影響で、コートコンディションが心配されましたが、朝から青空が広がり暑いくらいの日差しの中、約40人が参加して行われました。

今回は、新しく団体戦に女子が1人ずつ入るミックスダブルスを1チームつくことにしましたが、女子職員を含め参加者のレベルアップを感じさせる場面が多うかがえました。

試合は、本部、人文学部、経済学部、理学部の4部局がダブルス3チームによる団体戦を戦い、熱戦を繰り広げましたが、経済学部チームの2連覇で幕を閉じました。なお、準優勝チームは人文学部チームでした。



▲ 優勝した経済学部チーム

### 表

受賞名 日本植物形態学会 奨励賞  
 所属・職・氏名 理学部助手 唐原 一郎  
 受賞年月日 平成12年9月28日

### 彰

（受賞概要）

「日本植物形態学奨励賞」は、植物生態学の分野で将来の活躍が期待される35才未満の若手研究者に与えられるもの。唐原助手は9月28日開催の日本植物形態学会第12回大会において「カスパリー線の構造と発達」と題して受賞講演を行いました。

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
外国出張	人文学部	教 授	藤 本 幸 夫	フ ラ ン ス イ ギ リ ス	朝鮮本調査	12. 9. 4 ～ 12. 9. 25
	経 理 部	司 計 係 長	友 坂 義 一	中 国	学術ネットワーク形成に関する基礎調査	12. 9. 6 ～ 12. 9. 13
	工 学 部	教 授	坂 井 純 一	ア メ リ カ 合 衆 国	Advance Solar Polarimetry-Theory, Observation, and Instrumentation会議に出席, 研究発表	12. 9. 9 ～ 12. 9. 17
	人文学部	助教授	徳 永 洋 介	フ ラ ン ス	ペリオ発見の沙刑帰義軍関係文書に関する調査研究	12. 9. 10 ～ 12. 9. 21
	教育学部	助教授	廣 瀬 信	イ ギ リ ス	研究資料閲覧, 収集のため	12. 9. 16 ～ 12. 10. 1
	工 学 部	教 授	森 克 徳	ア メ リ カ 合 衆 国	ASC 2000「応用超伝導会議」に出席, 研究発表	12. 9. 19 ～ 12. 9. 24
	工 学 部	教 授	升 方 勝 己	ロ シ ア	第1回放射物理, 大電流物理, 材料改変に関する国際会議に出席	12. 9. 22 ～ 12. 10. 3
	工 学 部	助教授	佐々木 基文	マ レ ー シ ア	TENCON 2000国際会議に出席, 研究発表	12. 9. 22 ～ 12. 9. 29
	工 学 部	助 手	羽多野 正俊	マ レ ー シ ア	TENCON 2000 国際会議に出席, 研究発表	12. 9. 22 ～ 12. 10. 4
	工 学 部	助 手	三 井 隆 志	ロ シ ア	光支援トネリングの理論についての研究打合せ	12. 9. 28 ～ 12. 10. 10
	水素同位体科学研究センター	助教授	波多野 雄治	オーストラリア	「超微細・多孔質構造高密度プロチウム材料開発」に関する研究打合せ	12. 9. 29 ～ 12. 10. 10
	水素同位体科学研究センター	助教授	阿 部 孝 之	オーストラリア	「超微細・多孔質構造高密度プロチウム材料開発」に関する研究打合せ	12. 9. 29 ～ 12. 10. 7
	理 学 部	助 手	池 本 弘 之	ド イ ツ	液体半導体・金属の構造と物性に関する研究	12. 9. 30 ～ 13. 7. 31
	教育学部	助教授	藤 原 孝 章	タ イ	チェンマイ近郊の小学校, 高等学校及び社会教育施設の訪問, 研究資料の収集	12. 8. 16 ～ 12. 8. 21
	海外研修	人文学部	外国人教師	ロ ー バ ザ ビ ー ネ	タ イ イ ツ	文献収集
人文学部		助教授	岸 本 寿 生	中 国	華南経済圏に関する資料収集	12. 9. 1 ～ 12. 9. 8
理 学 部		教 授	小 松 美英子	オーストラリア	胃内保育性ヒトデの幼生発生に関する研究	12. 9. 2 ～ 12. 9. 14

教育学部	教授	長谷川 総一郎	ド フ イ	イ ラ ギ	ツ ン リ ス ス	彫刻を通じた地域活性化事業に関する調査, 資料収集	12. 9. 3 } 12. 9. 12
工学部	助教授	堀 田 裕 弘	フ	ィ ン ラ ン ド		第10回信号処理に関する国際会議に出席, 発表	12. 9. 5 } 12. 9. 12
人文学部	助教授	徳 永 淑 恵	フ	ラ ン ス		今世紀初頭のフランス女流詩人の手稿調査	12. 9. 9 } 12. 9. 23
経済学部	助教授	澤 井 啓	イ	ギ リ ス		「金融・知的所有権紛争の代替的解決」に関する研究打合せ	12. 9. 11 } 13. 7. 31
教育学部	助教授	淡 川 典 子	カ ア	ナ メ リ カ	ダ 合 衆 国	原発防災の実態に関する資料収集	12. 9. 15 } 12. 10. 13
人文学部	講 師	林 夏 生	韓		国	金大中政権下の日韓	12. 9. 18 } 12. 9. 22
人文学部	教 授	矢 沢 英 一	ロ	シ ア		資料収集	12. 9. 18 } 12. 10. 5
経済学部	教 授	滝 川 敏 明	カ	ナ	ダ	学術会議「APEC地域における競争政策と経済発展」に報告者として参加	12. 9. 20 } 12. 9. 27
教育学部	教 授	西 川 友 之	韓		国	韓国における企業スポーツ(バレーボールの競技力と指導体制)に関する調査研究	12. 9. 25 } 12. 9. 27
人文学部	教 授	藤 本 幸 夫	韓		国	第3回清州国際印刷出版文化学術会議に出席	12. 9. 27 } 12. 10. 1
人文学部	助教授	村 井 文 夫	フ	ラ ン ス		18世紀フランスのマニエティスム・アニマルに関する文献調査	12. 9. 29 } 12. 10. 13

## 職 員 消 息

《住所変更》

部 局	職	氏 名
人 文 学 部	文 部 教 官 (助教授)	岩 井 瑞 枝

《新任者住所》

部 局	職	氏 名
教 育 学 部	事 務 補 佐 員 (総務係)	松 原 伸 江

# お知らせ

## セクシュアル・ハラスメント相談員の改選

平成12年10月1日から、\*印の方が新たに相談員に就任されました。

セクシュアル・ハラスメント相談員名簿（平成12年10月1日現在）

部局名等	氏名	内線電話番号	e-mail アドレス
人文学部	佐藤 裕	6173	sato@hmt.toyama-u.ac.jp
	*梅村 智恵子	6170	
教育学部	淡川 典子	6279	aikawa@edu.toyama-u.ac.jp
	*村上 宣寛	6367	murakami@edu.toyama-u.ac.jp
経済学部	西村 秀二	6490	nishiyan@eco.toyama-u.ac.jp
	*秋葉 悦子	6491	akiba@eco.toyama-u.ac.jp
理学部	小松 美英子	6632	miekok@sci.toyama-u.ac.jp
	*栗本 猛	6588	krmt@sci.toyama-u.ac.jp
工学部	佐貫 須美子	6817	sanuki@eng.toyama-u.ac.jp
	*袋谷 賢吉	6741	kenkichi@iis.toyama-u.ac.jp
その他	附属学校	大澤 保	osawa@fuzoku.toyama-u.ac.jp
	留学生センター	常川 允子	tunekawa@fuzoku.toyama-u.ac.jp
その他	事務局	*新田 三智也	nitta@adm.toyama-u.ac.jp
		山木 宏明	yamaki@adm.toyama-u.ac.jp
		真田 敏江	tsanada@adm.toyama-u.ac.jp
		赤壁 節子	akakabe@eng.toyama-u.ac.jp
		中川 巖	iwnakagw@adm.toyama-u.ac.jp

セクシュアル・ハラスメント等対応委員会 URL; <http://k2.sci.toyama-u.ac.jp/sh/>

## 資

## 料

学位（博士）授与者名簿（平成12年9月29日）

工学研究科

博士の専攻分野の名称	氏名	論文題名	授与年月日
博士（工学）	文 晨	$\pi$ 共役高分子フィルムを光触媒に用いる農薬の分解	平成12年3月31日

理工学研究科

博士の専攻分野の名称	氏名	論文題名	授与年月日
博士（理学）	孫 振 東	Spectroscopy of Methanol by Using Microwave Sidebands of CO <sub>2</sub> Laser Lines	平成12年9月29日

# 主 要 行 事

本 部			
		(福井医科大学)	
		事務情報 (IT) 化検討会	
9月1日	第4回総務委員会	15日	学内硬式庭球大会
	第11回教育研究基盤校費検討委員会	18日	第13回運営会議
	第1回学生生活委員会課外活動部会		第5回大学教育委員会
	辞令交付	18~20日	北陸地区国立学校等人事事務研修 (黒田講堂・立山少年自然の家)
3日	2000年外国人学生のための進学説明会 (マイドームおおさか)	18~22日	国立学校事務情報化汎用システム導入説明会 (金沢大学)
	人事院国家公務員採用Ⅲ種試験 (人文・社会系共通教育棟)	19日	第5回事務協議会
4日	事務局連絡会		第12回教育研究基盤校費検討委員会
5日	第1回AO入試小委員会		学内ソフトボール大会 (~10月中旬)
4~8日	東海・北陸・近畿地区国立学校事務情報化担当職員研修 (京都大学)	20日	外国人留学生日本語研修コース第2期修了式
			第5回国際交流委員会学術交流部会
5日	第12回運営会議		第1回大学教育委員会学務事務電算化専門委員会
7日	R連盟富山地区ソフトボール大会 (常願寺川公園)	20~21日	メンタルヘルス研究協議会 (虎ノ門パストラル)
	第1回入試情報開示小委員会	21日	国家公務員倫理法等に関する説明会
8日	第2回富山大学の在り方に関する検討特別委員会		体育系サークルリーダー研修会 (能登青年の家)
	第1回国立大学の設置形態等に関する検討特別委員会	22日	第5回部局長会議
	第3回富山大学の将来計画に関する検討特別委員会		第9回評議会
	国立学校等経理部課長会議 (東京医科歯科大学)		第4回水質保全センター運営委員会
10日	2000年外国人学生のための進学説明会 (池袋サンシャインシティ)		第4回富山大学の将来計画に関する検討特別委員会
11日	事務局連絡会	25日	事務局連絡会
11~29日	文部省会計事務特別研修 (国立オリンピック記念青少年総合センター)		富山共済組合支部連絡協議会ソフトボール大会 (常願寺川公園)
12日	第5回教養教育企画専門委員会		第2回国際交流会館運営委員会
	第1回体育施設委員会	26日	富山地区国立学校技術職員研修 (工学部)
13日	東海・北陸地区管理事務協議会 (福井医科大学)		第14回運営会議
			第7回教養教育検討特別委員会
14日	第1回大学教育委員会教職科目専門委員会		事務協議会経理系専門委員会
	第6回教養教育検討特別委員会		第1回大学教育委員会教務専門委員会
	第4回国際交流委員会留学生部会		教養研修 (放送大学受講) 閉講式
	会計係長会議	27日	総合防災訓練
	東海・北陸地区国立学校等庶務部課長会議	28日	平成12年度大学入試広報セミナー (有楽町朝日ホール)
			夜間教育実施国立大学事務局長会議 (群馬大)



学)  
毒物・劇物管理状況調査  
28～29日 東海・北陸・近畿地区国立学校等広報・文書  
研究協議会（神戸市 六甲荘）  
東海・北陸地区国立大学就職指導担当職員研  
修会（メルパルク金沢）  
29日 教養教育に関する教員研修会  
学位記授与式  
事務情報（IT）化検討会  
辞令交付

13日 研究科委員会  
学部広報委員会  
教授会  
人事教授会  
19日 附属学校運営委員会  
20日 「総合的な学習の時間」に関する教育運営協  
議会  
27日 教育方法改善（FD）推進検討委員会  
28日 北陸地区教員養成学部事務長協議会（金沢大  
学）  
学部学生生活委員会  
31日 附属小学校第2学期始業式

### 人 文 学 部

9月4日 学部入学試験委員会  
6日 学部教務委員会  
研究科小委員会  
7日 学部将来計画委員会  
12日 学部予算委員会  
学部自己点検評価委員会  
13日 学部図書委員会  
教授会（人事）  
教授会  
19日 学部将来計画委員会  
平成12年度後学期授業時間割担当者会議  
20日 研究科小委員会  
21日 人文学部外部評価委員会  
22日 学部教務委員会  
27日 研究科委員会  
教授会（人事）  
教授会

### 教 育 学 部

9月1日 附属中学校、養護学校及び幼稚園第2学期始  
業式  
4日 教育実習運営協議会  
5日 附属教育実践総合センター運営委員会  
6日 「総合的な学習の時間」に関する教育運営協  
議会  
学部教務委員会  
7日 教育方法改善（FD）推進検討委員会  
11日 学部予算委員会  
12日 研究科委員会小委員会  
学部学生生活委員会

### 経 済 学 部

9月1日 研究科委員会小委員会  
6日 助手業務見直し検討委員会  
7日 学部入学試験委員会  
学部自己点検評価委員会  
8日 人事基本問題検討委員会  
学部教務委員会  
13日 学部国際交流委員会  
人事教授会  
研究科委員会  
教授会  
18日 防火・防災対策委員会（持ち回り）  
19日 学部自己点検評価委員会  
学部教務委員会  
図書等委員会（持ち回り）  
20日 学部総務委員会  
21日 人事基本問題検討委員会  
将来構想等検討委員会  
25日 学部学生生活委員会  
26日 経済学研究科（修士課程）入学試験  
27日 人事教授会  
教授会  
研究科委員会小委員会（持ち回り）  
28日 将来構想等検討委員会

### 理 学 部

9月4日 学部自己点検評価委員会  
学科長会議  
出前講義（富山県立志貴野高等学校）

- 6日 理工学研究科博士前期課程理学部会  
教授会  
人事教授会  
理工学研究科博士前期課程理学部会専任教授  
会  
理工学研究科博士後期課程部会
- 7日 理工学研究科博士前期課程合格発表
- 13日 学科長会議
- 18日 出前講義（富山市中学校教育研究会）  
学部就職指導委員会
- 20日 学科長会議
- 21日 理工学研究科博士前期課程理学部会教育委員  
会
- 27日 学部教務委員会

附 属 図 書 館
-----------

- 9月1日 北陸地区会計担当者会議（福井大学）  
21日 第4回50年史編集小委員会

地域共同研究センター
------------

- 9月11日 第7回運営委員会（持ち回り）
- 18日 先端技術講演会  
演題  
「富山県におけるITの現況と今後の動向」  
講師 末岡 宗広  
インテック・ウェブアンドゲノム・インフォティクス㈱代表取締役社長
- 20日 特別講演会  
演題  
「アモルファス材料～2000年からの展望～」  
講師 ガリー・シフレット  
バージニア大学工学・応用科学部教授他
- 26日 大学院生教育講座「火力発電所の環境対策」
- 28日 第8回運営委員会（持ち回り）

工 学 部
-------

- 9月1日 学部学生生活委員会  
外国人留学生委員会
- 5日 学部教務委員会
- 6日 教授会  
専任教授会  
理工学研究科博士前期課程工学部会  
工学研究科博士後期課程委員会  
理工学研究科博士後期課程部会
- 7日 理工学研究科博士前期課程合格発表  
理工学研究科博士後期課程合格発表
- 25日 技術者教育認定制度（JABEE）にかかる  
シンポジウム
- 28～29日 第24回国立大学53工学系学部長会議総会（山  
口大学工学部）

留学生センター
---------

- 9月20日 外国人留学生日本語研修コース第2期修了式  
21日 第2回運営委員会

水素同位体科学研究センター
---------------

- 9月1日 第3回運営委員会（人事）





△ 6ヶ月間の日本語研修コースを修了した外国人留学生の皆さん（9月20日 事務局大会議室）  
（左からジグミー・シンギーさん（ブータン）、エリコ・ユワティニさん（インドネシア）、  
カシディモコ・マルグリットさん（コンゴ）、マグサルジャヴ・ナランツェツェグさん（モンゴル）、  
スクマ・モンルディさん（タイ）、サヌグーン・カンジャンナさん（タイ））